

地下水調査の結果について (令和3年5月)

令和3年5月に行った地下水調査の結果、全ての観測井戸において、地下水の水質汚濁に係る環境基準値を満足していました。

供用開始後の地下水調査の結果

単位：mg/l

項目	試料 (採水日)	ホーリング No. 1	ホーリング No. 2	ホーリング No. 3	定量下限値	基準値
		5/21	5/21	5/21		
pH		5.9	6.5	5.0	—	—
電気伝導率		49.0	30.6	17.8	0.1	—
浮遊物質		不検出 (<1)	3	不検出 (<1)	1	—
総水銀		不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	0.0005	0.0005以下
アルキル水銀		不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	0.0005	検出されないこと。
カルシウムイオン		76	78	9.0	0.1	—
ナトリウムイオン		28	10	30	0.1	—
カリウムイオン		0.8	3.5	1.9	0.1	—
マグネシウムイオン		13	5.7	1.8	0.1	—
硫酸イオン		39	15	1.3	0.1	—
硝酸イオン		16	3.1	0.3	0.1	—
炭酸水素イオン		150	210	45	0.5	—
塩化物イオン		72	23	41	0.1	—

(注) ・不検出とは、定量下限を下回っていることを示します。

・分析は、「土壌汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン（改訂第2版）」の「Appendix-7地下水の採水方法」に従い採水した試料を用いて分析した。